



老松っ子だより

学校だより 第12号
令和4年12月1日
倉敷市立老松小学校

◆◆◆なかよし週間（11/14～11/18）◆◆◆

老松小学校では、「児童一人一人に優しい思いやりの心を育てること」「みんなが仲良くし、互いのよさを認め合うこと」「児童同士、担任と子供たちとのふれあいを大切にして好ましい人間関係を築くこと」を目的として、全校でなかよし週間に取り組みました。テーマは、「みんな笑顔、みんななかよし 元気いっぱい 老松っ子」です。校長先生から放送朝礼で、「思いは見えないけれど、思いやりは見える。心は見えないけれど、心遣いは見える」という話がありました。老松小学校では、なかよし週間に次のような取組をしました。

【全校での取組】

- ① 自尊感情をはぐくむためのグッドビヘイビアカードの実施
- ② GOOD あいさつカードの実施

【各学級での取組】

- ① なかよし宣言の振り返り
- ② よい所見つけ
- ③ あいさつチャート



その他、昼の放送でなかよし委員会が読み聞かせをしたり、〇×クイズで行動を振り返ったりしました。また、その週は、担任の先生との個別相談も行われました。静かな環境の中、廊下や多目的ホールで一人一人の子供たちの心と向き合うことができました。一人一人の思いを大切にしながら、どの子も安心して楽しく過ごせる学校になるように、職員一同力を合わせて頑張っていこうと思います。

◆◆◆1年生おもちゃランド◆◆◆

どんぐりや葉っぱなどを使って、おもちゃランドを開きました。今までの生活経験を生かして、様々なお店を開きました。アイディアを出し合いながらとても楽しく製作に取り組む姿は、いきいきと輝いていました。「レストラン」「魚釣り」「迷路」「おしゃれ屋さん」など、子供たちなりに工夫しながら準備を進めました。ルールを決めたり、お店屋さんになって対応を練習したり、当日までグループで協力しながら準備を進めていました。当日は、2クラスずつの交流となりましたが、楽しむことができました。



◆◆◆5年生 SDGS 体験学習◆◆◆

11月25日（金）に、5年生が食品ロス削減に向けた食育出前授業を受けました。鳥井議員様がつかないでくださった岡山県環境文化部や、北長瀬コミュニティフリッジ、倉敷市社会福祉協議会、くらしき作陽大学の学生など多くのゲストティーチャーを迎え、食品ロスの深刻さや、自分たちにできることについて考えを深めることができました。県がたくさんの団体と協力しながら食品ロスに取り組む姿をリレー形式で学ぶことができました。有意義な時間を過ごすことができました。



◆◆◆学芸会特集◆◆◆

新型コロナウイルスが流行する中、感染症対策を行いながら日々の練習を進めてきました。本番まで、学年で思いを一つにしながらかん張り、当日見せた集中力は、本当にすばしかったです。みんながいたからできた舞台、味わえた感動でした。この気持ちは、一人一人の心にしっかりと刻まれたことでしょう。この思い出を胸に、これからの学校生活も大切に過ごしてほしいです。

3年生 Here We Go ～さあ行こう～
合唱「プライド」 合奏「ダイナマイト」



4年生 One for all all for one ～心をひとつに～
音読劇「ごんぎつね」 合奏「虹」



【3年生の感想より】

- ・最初はすごい緊張したけれど、歌ったりひいたりしているとだんだんのってきました。そして、楽しさになりました。
- ・私がダイナマイトで頑張ったことは、旗をしっかりとふって最後にピンと止めたことです。いっぱい練習した成果が出ました。
- ・家の人のために、笑顔でがんばりました。今までの最高の最高を出せて、とても嬉しかったです。

【4年生の感想より】

- ・この学芸会を通して、セリフを心を込めて言うことができるようになったなあと思いました。
- ・なかなか練習でうまくできない場所があったけれど、本番でうまくひくことができよかったです。
- ・リコーダーの低い音が最初はピーピーなっていたけど、ならないように気を付けてふけるようになりました。

5年生 JURASSIC WORLD ～全員で奏でるハーモニー～
合唱「COSMOS」
合奏 ジュラシックパークより
「テーマ」「エンドクレジット」



6年生
燦々切琢磨のその先に～
劇「夢から醒めた夢」
合唱奏「正解」



【5年生の感想より】

- ・最初はタイミングや声もバラバラだったけれど、先生を信じて休み時間、遊ぶのを我慢して練習に行ってきたと思えました。あきらめず頑張ると、本番は一番満足しました。
- ・みんなで心を一つにして頑張るとよかったです。たくさんの人たちに、感動、笑顔、そして勇気を届けられた気がしました。全てを出し切って気持ちがよかったです。
- ・先生も含めてみんなでやったから楽しくできたのかなと思います。合唱をしている時、心が一つになって歌っている感じがしました。お客さんも喜んでくれて、気持ちよかったです。

【6年生の感想より】

- ・劇では、踊りが最初にあったので、次の演技につながるように堂々と踊りました。休みの人がいた場合は話合って、セリフを補いながらできました。
- ・「小学校生活最後の学芸会だ!」と思って、練習の成果を出せるように歌ったり、役を演じたりすることができました。成長した自分の姿を家族に見せることができ、良かったです。
- ・152人、誰か一人でも欠けたらいけないということが改めて分かりました。同じ学年みんなで協力することなんてめったにないので、本当にいい機会でした。

